

鳥栖市子ども・子育て支援に関するニーズ調査

【調査ご協力のお願い】

皆様には、日頃より市政にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、鳥栖市では「子ども・子育て支援事業計画」に基づき子育て支援事業を実施しておりますが、平成32年度からの次期計画を検討するにあたり、市民の皆様の子育ての実態やご要望・ご意見などをおうかがいする目的で、「鳥栖市子ども・子育て支援に関するニーズ調査」を実施することとなりました。

この調査は、小学生のお子さんがいらっしゃる世帯を対象として実施するもので、保護者の皆様のご協力をお願いするものです。

ご回答いただいた調査内容は、市や国・県の子ども・子育て支援施策の検討にのみ利用させていただき、回答者個人が特定されたり個々の回答内容が他にもれたり、他の目的に利用されたりすることは一切ありません。

つきましては、ご多忙のことと存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成31年1月

鳥栖市

鳥栖市教育委員会

【記入にあたってのお願い】

1. 特にことわりのある場合以外は、配布されたお子さんについてご記入ください。
2. アンケートには、お子さんの保護者の方がご記入ください。
3. ご回答は、選択肢に○をつけて選ぶ場合と、数字などを記入する場合があります。
4. 選択肢の場合、選ぶ数が設問によって異なりますので注意書きに従ってください。
また「その他」を選んだ場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
5. 数字で時間（時刻）をご記入いただく場合は、24時間制（例：午後6時→18時）で記入してください。
6. 設問によってご回答いただく方が限られる場合がありますので、ことわり書きや矢印に従ってご回答ください。特にことわりのない場合は次の設問にお進みください。
7. ご記入が済みましたら、同封の封筒に入れて1月25日（金）までに投函してください。

（切手は必要ありません。）

■お問い合わせ先

鳥栖市役所 健康福祉みらい部 こども育成課 子育て支援係

電話：0942-85-3552

回答するに当たってお読みください

鳥栖市では、子ども・子育て支援法（平成 24 年法律第 65 号）に基づく子ども・子育て支援の制度（以下「子ども・子育て支援制度」といいます。）の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5 年間で一期とする子ども・子育て支援事業計画を作成し、計画的に給付・事業を実施することとしています。

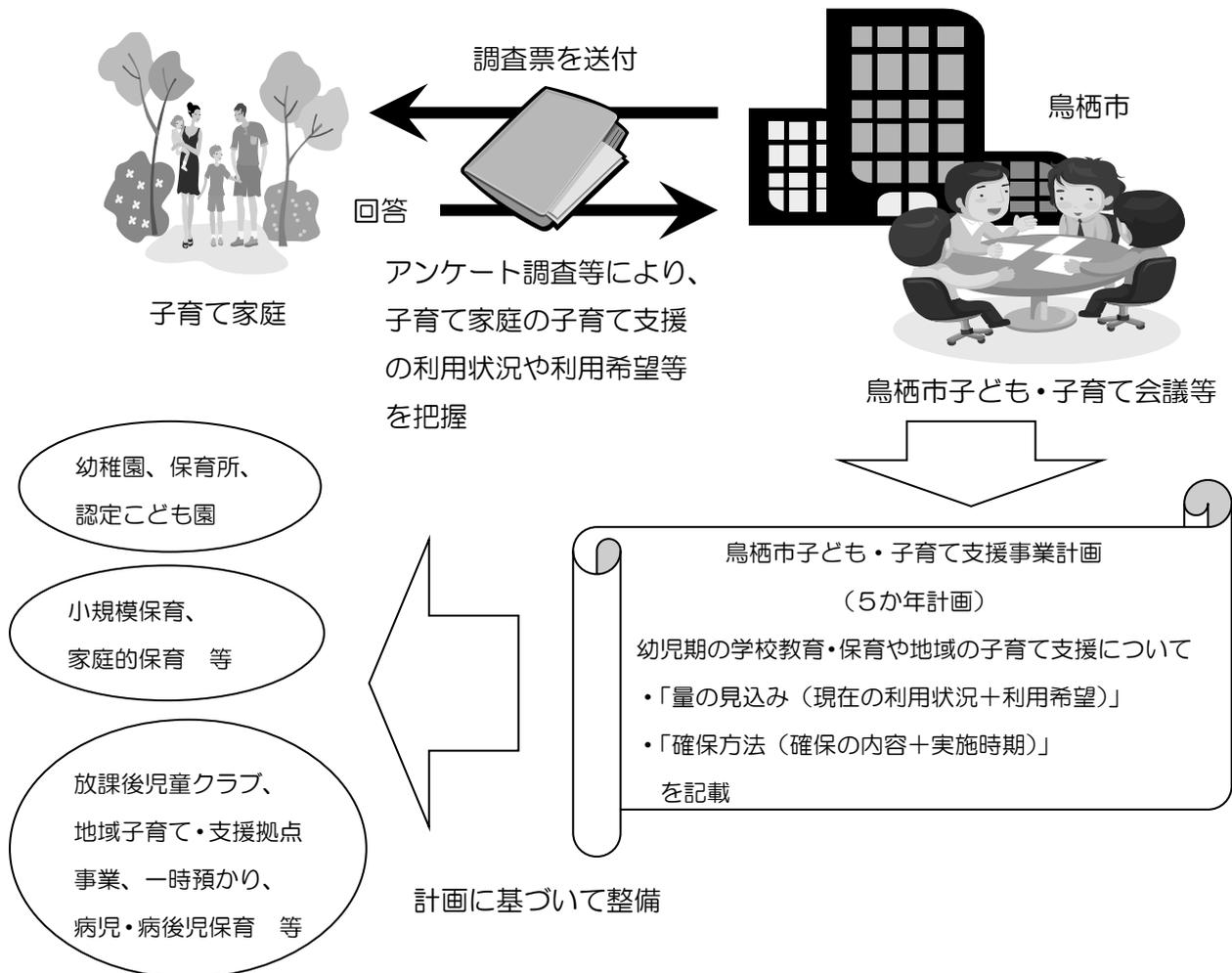
本調査は、平成 32 年度からの次期計画における教育・保育・子育て支援事業の「量の見込み」を鳥栖市が算出するため、保護者の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」をおうかがいするために行うものです。

なお、ここで回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業を確実に利用されるかどうかを確認するものではありません。将来、利用希望を変更していただいても構いません。

また、この制度は、以下のような考え方に基づいています。

- 子ども・子育て支援制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会の実現を目的としています。
- 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成が必要です。また、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかかけのない個性ある存在として認められ、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるよう支援を目指しています。

いただいた回答は鳥栖市の子育て支援の充実に生かされます



(用語の定義)

この調査票における用語の定義は以下のとおり

- 幼稚園：学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設（学校教育法第22条）
- 保育所：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設（児童福祉法第39条）
- 認定こども園：幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項）
- 子育て：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- 教育：問14までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問15以降においては学校における教育の意味で用います。
- 放課後児童クラブ：保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するもの、利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

3. 子どもの育ちをめぐる環境についてお伺いします。

問7 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。

お子さんからみた関係で、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | | |
|---------------------|--------|------------|--------|
| 1. 父母ともに | 2. 母親 | 3. 父親 | 4. 祖父母 |
| 5. 幼稚園 | 6. 保育所 | 7. 認定こども園 | 8. 小学校 |
| 9. 放課後児童クラブ（なかよし会等） | | 10. その他（ ） | |

問8 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に、最も影響すると思われる環境すべてに○をつけてください。

- | | | | |
|-----------|--------|---------------------|--------|
| 1. 家庭 | 2. 地域 | 3. 幼稚園 | 4. 保育所 |
| 5. 認定こども園 | 6. 小学校 | 7. 放課後児童クラブ（なかよし会等） | |
| 8. その他（ ） | | | |

問9 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|------------------------------------|---------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる | ⇒ 問9-1へ |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる | |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる | ⇒ 問9-2へ |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる | |
| 5. いずれもない | ⇒ 問10へ |

問9-1 問9で「1.」または「2.」に○をつけた方にうかがいます。

祖父母等の親戚にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。

当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である |
| 3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| 6. その他（ ） |

⇒ 問10へ

問9-2 問9で「3.」または「4.」に○をつけた方にうかがいます。

友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。

当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である |
| 3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| 6. その他（ ） |

4. 宛名のお子さんの保護者の就労状況についてお伺いします。

問12 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親【父子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

| | |
|--|-------------|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない 2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である | ⇒ (1) - 1 へ |
| <ol style="list-style-type: none"> 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない 6. これまで就労したことがない | ⇒ 問 14 へ |

(1) - 1 (1)で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（内に数字でご記入ください。）

| | |
|--|---|
| 1 週当たり <input style="width: 50px;" type="text"/> 日 | 1 日当たり <input style="width: 50px;" type="text"/> 時間 |
|--|---|

(1) - 2 (1)で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず（例）08時～18時のように、24時間制でご記入ください。（内に数字でご記入ください。）

| | |
|--|--|
| 家を出る時刻 <input style="width: 50px;" type="text"/> 時 | 帰宅時刻 <input style="width: 50px;" type="text"/> 時 |
|--|--|

(2) 父親【母子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

| | |
|--|-------------|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない 2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、育休・介護休業中である 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、育休・介護休業中である | ⇒ (2) - 1 へ |
| <ol style="list-style-type: none"> 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない 6. これまで就労したことがない | ⇒ 問 14 へ |

(2) - 1 (2)で「1.」～「4.」(就労している)に○をつけた方にかがいます。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。

就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

(内に数字でご記入ください。)

| | |
|------------------------------|-------------------------------|
| 1週当たり <input type="text"/> 日 | 1日当たり <input type="text"/> 時間 |
|------------------------------|-------------------------------|

(2) - 2 (2)で「1.」～「4.」(就労している)に○をつけた方にかがいます。

家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

時間は、必ず(例)08時～18時のように、24時間制でご記入ください。

(内に数字でご記入ください。)

| | |
|-------------------------------|-----------------------------|
| 家を出る時刻 <input type="text"/> 時 | 帰宅時刻 <input type="text"/> 時 |
|-------------------------------|-----------------------------|

問13 問12の(1)または(2)で「3.」「4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にかがいます。 ⇒ 該当しない方は、問14へ

フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

| |
|--|
| <p>1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある</p> <p>2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない</p> <p>3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望</p> <p>4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい</p> |
|--|

(2) 父親

| |
|--|
| <p>1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある</p> <p>2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない</p> <p>3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望</p> <p>4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい</p> |
|--|

問14 問12の(1)または(2)で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。⇒該当しない方は、問15へ就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する□内には数字をご記入ください。

(1) 母親

| |
|----------------------------------|
| 1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない) |
| 2. 1年より先、一番下の子どもが□歳になったところに就労したい |
| 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい |
| ⇒希望する就労形態 |
| ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労) |
| イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外) |
| → 1週当たり□日 1日当たり□時間 |

(2) 父親

| |
|----------------------------------|
| 1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない) |
| 2. 1年より先、一番下の子どもが□歳になったところに就労したい |
| 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい |
| ⇒希望する就労形態 |
| ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労) |
| イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外) |
| → 1週当たり□日 1日当たり□時間 |

5. 放課後の過ごし方についてお伺いします。

問15 宛名のお子さんは、放課後（平日の小学校終了後）の時間を、現在、どのような場所で過ごしていますか。また、現在の過ごし方に関わらず、小学校低学年（1～3年生）のうちは、できれば放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。

当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ週当たり日数を数字でご記入ください。

また、「6. 放課後児童クラブ（なかよし会等）」（※2）の場合には、利用する時間も 内に数字でご記入ください。時間は、必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。

※1 「放課後子ども教室」とは、地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校やまちづくり推進センターで学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

※2 「放課後児童クラブ」は、鳥栖市には「なかよし会」「アフタースクール あいあい」「にじのひろば」「きずな」があります。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子ども（小学生）の生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。市内全ての8小学校で実施しています。

※3 ファミリー・サポート・センターとは、地域において、育児の援助を受けたい人と行いたい人が会員となり、育児について助け合う会員組織です。

| | 現在の過ごし方 | 希望する過ごし方 |
|-------------------------------------|--|--|
| 1. 自宅 | 週 <input type="text"/> 日くらい | 週 <input type="text"/> 日くらい |
| 2. 祖父母宅や友人・知人宅 | 週 <input type="text"/> 日くらい | 週 <input type="text"/> 日くらい |
| 3. 習い事 （ピアノ教室、サッカークラブ、 学習塾など） | 週 <input type="text"/> 日くらい | 週 <input type="text"/> 日くらい |
| 4. 児童センター | 週 <input type="text"/> 日くらい | 週 <input type="text"/> 日くらい |
| 5. 放課後子ども教室（※1） | 週 <input type="text"/> 日くらい | 週 <input type="text"/> 日くらい |
| 6. 放課後児童クラブ （なかよし会等）（※2） | 週 <input type="text"/> 日くらい →下校時から <input type="text"/> 時まで | 週 <input type="text"/> 日くらい →下校時から <input type="text"/> 時まで |
| 7. ファミリー・サポート・セン ター（※3） | 週 <input type="text"/> 日くらい | 週 <input type="text"/> 日くらい |
| 8. その他（まちづくり推進セン ター、公園など） | 週 <input type="text"/> 日くらい | 週 <input type="text"/> 日くらい |

問16 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週あたり日数を数字でご記入ください。また、「6. 放課後児童クラブ（なかよし会等）」の場合には、利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。時間は、必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。

| | |
|-----------------------------|---------------------------------|
| 1. 自宅 | 週 □□□□ 日くらい |
| 2. 祖父母宅や友人・知人宅 | 週 □□□□ 日くらい |
| 3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など） | 週 □□□□ 日くらい |
| 4. 児童センター | 週 □□□□ 日くらい |
| 5. 放課後子ども教室（P10 ※1） | 週 □□□□ 日くらい |
| 6. 放課後児童クラブ（なかよし会等）（P10 ※2） | 週 □□□□ 日くらい → 下校時から □□□□ 時まで |
| 7. ファミリー・サポート・センター（P10 ※3） | 週 □□□□ 日くらい |
| 8. その他（まちづくり推進センター、公園など） | 週 □□□□ 日くらい |

問17 問15または問16で「6. 放課後児童クラブ（なかよし会等）」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。

（1）（2）それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、□□□□内に（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください。

（1）土曜日

| | |
|--------------------------|-----------------|
| 1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい | → 利用したい時間帯 |
| 2. 低学年・高学年（1～6年生）の間利用したい | □□□□時から □□□□時まで |
| 3. 利用する必要はない | |

（2）日曜日・祝日

| | |
|--------------------------|-----------------|
| 1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい | → 利用したい時間帯 |
| 2. 低学年・高学年（1～6年生）の間利用したい | □□□□時から □□□□時まで |
| 3. 利用する必要はない | |

問18 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、□□□□内に（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください。

| | |
|--------------------------|-----------------|
| 1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい | → 利用したい時間帯 |
| 2. 低学年・高学年（1～6年生）の間利用したい | □□□□時から □□□□時まで |
| 3. 利用する必要はない | |

6. 宛名のお子さんの病気の際の対応についてお伺いします。

問19 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで学校を休んだり、放課後児童クラブ（なかよし会等）などの事業が利用できなかったことはありますか。

当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. あった ⇒ 問19-1へ

2. なかった ⇒ 問20へ

問19-1 宛名のお子さんの病気やケガで学校を休んだり、放課後児童クラブ（なかよし会等）などの事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も□内に数字でご記入ください。

（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。）

| 1年間の対処方法 | 日数 |
|----------------------------------|-----|
| ア. 父親が休んだ | □ 日 |
| イ. 母親が休んだ | □ 日 |
| ウ. (同居者を含む) 親族・知人に子どもを みてもらった | □ 日 |
| エ. 父親又は母親のうち就労していない方が 子どもをみた | □ 日 |
| オ. ベビーシッターを利用した | □ 日 |
| カ. ファミリー・サポート・センター（※4） を利用した | □ 日 |
| キ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた | □ 日 |
| ク. その他（ ） | □ 日 |

⇒ 問20へ

⇒ 問19-2へ

※4 「カ. ファミリー・サポート・センター」は、「病児・緊急対応強化事業」（病児・病後児の預かり、宿泊を伴う子どもの預かり、早朝・夜間等の緊急時の子どもの預かり、事業利用に伴う送迎）による利用も含まれます。

問19-2 問19-1 で「ウ.」から「ク.」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで子どもを^みたい」と思われましたか。

当てはまる番号1つに○をつけ、「ウ」から「ク」の日数のうち仕事を休んで子どもを^みたかった日数についても数字でご記入ください。

1. できれば仕事を休んで子どもを^みたい

→ □ 日

⇒ 問20へ

2. 休んで子どもを^みることは非常に難しい

⇒ 問19-3へ

問19-3 **問19-2** で「2. 休んで子どもを^み看することは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。
 そう思われる理由について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

| |
|---|
| 1. 子どもの看護を理由に休みがとれない 2. 自営業なので休めない 3. 休暇日数が足りないので休めない 4. その他 () |
|---|

7. 宛名のお子さんの一時預かり等の利用についてお伺いします。

問20 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用（買物、習い事など）、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。
 ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も□□内に数字でご記入ください。

| 利用している事業 | 日数（年間） |
|---|--------|
| 1. 一時預かり（私用など理由を問わずに保育所等で一時的に子どもを保育する事業、認可外保育施設等） | □□ 日 |
| 2. ファミリー・サポート・センター（P10、P12※4） （地域住民が子どもを預かる事業） | □□ 日 |
| 3. 夜間養護等事業：トワイライトステイ（※5） （児童養護施設などで休日・夜間、子どもを保護する事業） | □□ 日 |
| 4. ベビーシッター | □□ 日 |
| 5. その他 () | □□ 日 |
| 6. 利用していない | |

⇒ 問21へ

⇒ 問20-1へ

※5 保護者の仕事その他の理由や緊急の場合で、平日の夜間や休日に家庭で子どもを養育できない時に、子どもを児童養護施設などで保護し、生活指導、食事の提供を行う事業です。

問20-1 **問20**で「6. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

| |
|---|
| 1. 特に利用する必要がない 2. 利用したい事業が地域にない 3. 地域の事業の質に不安がある 4. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない 5. 利用料がかかる・高い 6. 利用料がわからない 7. 自分が事業の対象者になるのかどうかわからない 8. 事業の利用方法（手続き等）がわからない 9. その他 () |
|---|

問21 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください。

(利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を 内に数字でご記入ください。)

なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

| | | |
|--|--------------------------|-------------------|
| 1. 利用したい | 計 <input type="text"/> 日 | ⇒ 問 21-1 へ |
| ア. 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的 | <input type="text"/> 日 | |
| イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院など | <input type="text"/> 日 | |
| ウ. 不定期の就労 | <input type="text"/> 日 | |
| エ. その他（ <input type="text"/> ） | <input type="text"/> 日 | |
| 2. 利用する必要はない | | ⇒ 問 22 へ |

問21-1 **問21** で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問21 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

| |
|--|
| 1. 大規模施設で子どもを保育する事業（例：小学校・放課後児童クラブ・児童センター・保育所等） |
| 2. 小規模施設で子どもを保育する事業（例：地域子育て支援拠点事業等※6） |
| 3. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業 （例：ファミリー・サポート・センター等） |
| 4. その他（ <input type="text"/> ） |

※6 地域子育て支援拠点事業：親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場。子育て支援センターなど。



問22 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。

あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も□内に数字でご記入ください。

| | 1年間の対処方法 | 日数 |
|---------|---|-----|
| 1. あった | ア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった | □ 泊 |
| | イ. 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した（児童養護施設などで一定期間、子どもを保護する事業）（※7） | □ 泊 |
| | ウ. イ. 以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した | □ 泊 |
| | エ. 仕方なく子どもを同行させた | □ 泊 |
| | オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた | □ 泊 |
| | カ. その他 () | □ 泊 |
| 2. なかった | | |

⇒ 問22-1へ

⇒ 問23へ

※7 保護者が、疾病・疲労など身体上・精神上・環境上の理由により児童の養育が困難となった場合等に、児童養護施設など保護を適切に行うことができる施設において養育・保護を行う（原則として7日以内）事業です。

問22-1 問22 で「1. あった ア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」に○をつけた方にうかがいます。

その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

| | | |
|----------|--------------|-------------|
| 1. 非常に困難 | 2. どちらかという困難 | 3. 特に困難ではない |
|----------|--------------|-------------|

9. 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてお伺いします。

問23 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。

また、「3. 取得していない」の場合には、取得していない理由の番号をご記入ください。

| (1) 母親 (いずれかに○) | (2) 父親 (いずれかに○) |
|---|--|
| 1. もともと働いていなかった | 1. もともと働いていなかった |
| 2. 育児休業を取得した | 2. 育児休業を取得した |
| 3. 育児休業を取得していない → 取得していない理由 (下から当てはまる理由を選んで その番号をすべてご記入ください) | 3. 育児休業を取得していない → 取得していない理由 (下から当てはまる理由を選んで、 その番号をすべてご記入ください) |

| |
|--|
| 1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった 2. 仕事が忙しかった 3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった 4. 仕事に戻るのが難しそうだった 5. 昇給・昇格などが遅れそうだった 6. 収入減となり、経済的に苦しくなる 7. 保育所(園)などに預けることができた 8. 配偶者が育児休業制度を利用した 9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった 10. 子育てや家事に専念するため退職した 11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった) 12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった 13. 育児休業を取得できることを知らなかった 14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した 15. その他() |
|--|

問23-1 子どもが原則1歳(保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6か月)になるまで育児休業給付が支給される仕組み(※8)、子どもが満3歳になるまでの育児休業等(法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置)期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組み(※8)がありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

| |
|--|
| 1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた 2. 育児休業給付のみ知っていた 3. 保険料免除のみ知っていた 4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった |
|--|

※8 仕組みの内容は、現在のものを記入しています。

問23-2 問23(1)または(2)で「2. 取得した(取得中である)」に○をつけた方にうかがいます。

⇒ 該当しない方は、問24へ

育児休業取得後、職場復帰しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

1. 育児休業取得後、職場に復帰した

⇒ 問23-3、4、5、7へ

2. 育児休業中に離職した

⇒ 問24へ

(2) 父親

1. 育児休業取得後、職場に復帰した

⇒ 問23-3、4、5、7へ

2. 育児休業中に離職した

⇒ 問24へ

問23-3 問23-2の(1)または(2)で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。

育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった(※9)

2. それ以外だった

(2) 父親

1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった(※9)

2. それ以外だった

※9 年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1.」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1.」を選択してください。

問23-4 問23-2の(1)または(2)で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。

育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月のときまで取りたかったですか。□□内に数字でご記入ください。

(1) 母親

実際の取得期間 □□ 歳 □□ か月 希望 □□ 歳 □□ か月

(2) 父親

実際の取得期間 □□ 歳 □□ か月 希望 □□ 歳 □□ か月

問23-5 問23-2 の(1)または(2)で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方に
うかがいます。

お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子
さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。□□ 内に数字でご記入ください。

(1) 母親

| | | | |
|----|---|----|----|
| □□ | 歳 | □□ | か月 |
|----|---|----|----|

(2) 父親

| | | | |
|----|---|----|----|
| □□ | 歳 | □□ | か月 |
|----|---|----|----|

問23-6 問23-4 の(1)または(2)で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

希望の時期に職場復帰しなかった理由は何ですか。

(1) 「希望」より早く復帰した方 当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親

| |
|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため |
| 2. 配偶者や家族の希望があったため |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった |
| 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 5. その他 () |

②父親

| |
|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため |
| 2. 配偶者や家族の希望があったため |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった |
| 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 5. その他 () |

(2) 「希望」より遅く復帰した方 当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親

| |
|---------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため |
| 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため |
| 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため |
| 6. その他 () |

②父親

| |
|---------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため |
| 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため |
| 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため |
| 6. その他 () |

問23-7 問23-2の(1)または(2)で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。

育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

- 1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）
- 2. 利用した
- 3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった） ⇒ 問 23-8 へ

(2) 父親

- 1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）
- 2. 利用した
- 3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった） ⇒ 問 23-8 へ

問23-8 問23-7の(1)または(2)で「3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」に○をつけた方にうかがいます。

短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。

当てはまる理由すべてに○をつけてください。

(1) 母親

- 1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
- 2. 仕事が忙しかった
- 3. 短時間勤務にすると給与が減額される
- 4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる
- 5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
- 6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた
- 7. 子育てや家事に専念するため退職した
- 8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
- 9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
- 10. その他（)

(2) 父親

- 1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
- 2. 仕事が忙しかった
- 3. 短時間勤務にすると給与が減額される
- 4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる
- 5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
- 6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた
- 7. 子育てや家事に専念するため退職した
- 8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
- 9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
- 10. その他（)

